

## 介護職員等処遇改善加算「見える化」要件 公表事項

令和6年度介護報酬改定により、旧介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算が一本化され、新加算である「介護職員等処遇改善加算」が創設されました。

当法人では、職員の賃金体系の整備、計画的な研修機会の提供など職場環境整備を行い、事業所において加算の算定要件を満たしていることから、介護職員等処遇改善加算Ⅰを取得しております。

介護職員等処遇改善加算（ⅠまたはⅡ）の算定要件のひとつ「見える化要件」について、加算の算定状況および職場環境等の改善に係る取組内容をホームページへの掲載等により公表することが求められていることから、以下のとおり公表いたします。

職場環境要件について、賃金以外の処遇改善に関する取組み内容は次のとおりです。

### ◆入職促進に向けた取組

職場環境要件項目	当法人としての取組み
法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	入職時オリエンテーションでの説明の他、当法人のホームページにて理念を公開している
事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	グループ法人内に多数の高齢者施設や事業所を有しており、職員の希望に沿った異動や配置を実施し、研修についても適宜、共同で実施している
他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	正規職員の短時間労働制度の導入や多様な勤務時間の設定等、多くの職員が自らのライフスタイルを大切に出来る配慮を行っている
職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	地域の行事参加や施設の行事招待、ボランティアの受け入れを実施している

### ◆両立支援・多様な働き方の推進

職場環境要件項目	当法人としての取組み
働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	資格取得を促進する為、資格手当を支給している。また、研修受講時の他の介護職員の負担を軽減する為の代替職員確保について、職員配置基準を上回る職員を配置している

研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	介護職員の介護スキルを評価する制度を年2回実施している。その評価を給与面や人材育成のため活用している
エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	新入社員の指導係はフロアリーダーを中心に明確にし、成長促進につなげる。メンタル面のサポートは課長や委員会がサポートする
上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	年2回以上は個人面談を実施し、キャリアアップや相談できる機会を確保している

◆両立支援・多様な働き方の推進

職場環境要件項目	当法人としての取組み
子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児や家族の介護と仕事の両立を目指す職員の為、「育児介護休業規程」を定め、育児及び介護休暇を取得しやすくしている
職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	短時間正規職員制度を導入し、育休明けも働きやすい環境を整備している。また、非正規職員から正規職員への転換も積極的に行っている
有給休暇が取得しやすい環境の整備	計画的に有給休暇が取得しやすい雰囲気、ルールづくりを各部署にて推進している
業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	福利厚生としてベネフィットや団体保険の加入をし、職員のプライベートの充実を図る

◆腰痛を含む心身の健康管理

職場環境要件項目	当法人としての取組み
介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	介護職員の負担軽減に必要な特殊浴槽やリフト、センサーマット等を積極的に導入している
短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	年次健康診断・ストレスチェックを実施している
雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	適宜、労働局等が開催する研修に積極的に参加し、知識の研鑽に努めている
事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故防止委員会他、各種委員会の開催とマニュアルを整備し、事故・トラブルの原因究明及び改善を都度実施している

◆生産性向上のための業務改善の取組

職場環境要件項目	当法人としての取組み
タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	介護ソフト活用による情報共有、記録の電子化を実施している
高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	多様な勤務時間の設定以外にも、個別の業務マニュアル作成等の配慮を行っている
5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備	生産性向上委員会を中心にアンケート調査や環境整備を実施している
業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	業務マニュアルを整備する他、記録・報告様式のフォーマット作りを推進する事で、作業負担の軽減に繋げている

◆やりがい・働きがいの醸成

職場環境要件項目	当法人としての取組み
ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	申し送り、各種会議、各種委員会を軸とし、情報共有を推進している。委員会では委員会統括委員長を中心に職員が自身の意見を発信しやすい雰囲気作りに務めている
地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域の公民館や集会所、祭り等で介護相談や介護の講習会を実施している。また、地域の中学生による演奏会の機会を設けている
利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	入職時オリエンテーションに加えて、内部研修や委員会からの啓発等で機会を設けている
ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	社内インターネット上で、利用者様や家族様からのご意見や謝意等を随時情報共有できるようなシステムを設置している